



校長通信

沖縄県立伊良部高等学校

自主 誠実 創造

令和2年度
第5号

サシバ保護月間の取組みに参加！ 及び消火訓練実施！

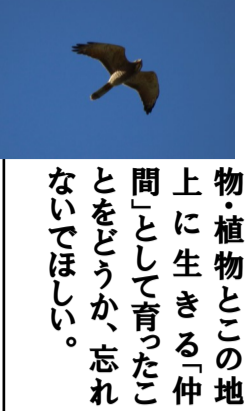
サシバ保護月間(十月一日～十月三十一日)の取組みに伊良部高校も毎年参加しています。今年が最後の参加となりました。

まずは「合同パトロール出発式」(十月七日)に参加し、続けて「サシバ観測」(十月九日)に参加しました。

「サシバ」といえば、宮古島の秋の風物詩。特に、この伊良部島においては、年々減少傾向にあるサシバの保護に熱心に取り組んでいます。

平成三十年度、緑化コンクール審査の折、本校上空に「鷹柱、トルネード」が発生しました。幼少の頃の記憶の中にある「鷹柱」との「遭遇」「再会」に心が躍り、感激！「伊良部島ならではの光景」をまた一つ体験し、心に刻みました。

「サシバの渡り」だけではなく、皆さんにとっては、生活の中に当たり前にあり、「伊良部島ならではの」ではない「島ならではの特別」が沢山あります。「地球体感、宇宙体感」ができる伊良部島で、多くの野生動物・植物とこの地球上に生きる「仲間」として育つことをどうか、忘れないでほしい。



十一月四日、毎年恒例の「防災避難訓練」を実施し、さらに教頭指導による消火訓練も実施しました。

この訓練は生徒だけではなく、教職員にとっても大事な訓練です。災害発生時における、報告・連絡体制、初期対応(初期消火)、生徒の避難誘導等々多くの訓練をし、いざという時に慌てず、冷静に対応できるようにするためでもあります。

さて、生徒の皆さん、これまで毎年、生徒としての訓練を重ねてきました。そして、これからの大学や就職先でそれぞれに必要となる訓練をします。訓練は何度でもします。何度やっても十分というものはありません。自らの立場、置かれた環境、そして社会は変化していきます。変化に対応した訓練が求められます。

訓練に対し、どのような姿勢、心構えで臨むかによって得られることが違います。得られることの違いが、場合によっては「生死の分かれ目」に繋がることもあります。「訓練」もまた、大事な「学びの場」です。何事においても「学びにむかう姿勢」が肝要ですね。



テーブルマナー講座 今年度も「紺碧」で実施！

十一月十三日(金曜日)、社会人、職業人としての基本的な資質・能力の涵養を図るために毎年実施している「テーブルマナー講座」。コロナ禍にあり実施も危ぶまれましたが、「紺碧」のご理解と御協力、そして「工夫」のもと実施の運びとなりました。

テーブルマナーだけではなく、ホテルとレストランの成り立ちや施設内の見学、シート交換体験、テーブルセッティング体験等、実に盛りだくさんの内容で、中味の濃い、充実した講座となり、感謝しています。

これから社会に出ると、職業、立場の異なる皆さんとの食事の機会が多くなります。相手に不快な思いをさせることなく、より美味しくいただくために、そして、その場を明るく、楽しいものにするためにも「テーブルマナー」は必須です。幸いにも、皆さんはテーブルセッティング体験や、厨房の見学、料理の成り立ちや料理人の創意工夫と技術、料理に込められた思い等々多くの学びを得ました。それこそ、人生をかけた、プロのお仕事を目の当たりにしたと思います。

これから皆さんは、目の前に運ばれてくる「料理」に様々な想像を巡らせると思います。接客や、店の環境、食器やナイフ・フォークに至るまで、興味・関心の対象となり、全てが織りなすハーモニーとしてより豊かな味わいが得られると。



12月主な行事予定！

- 12月1日：全体集会
- 12月3日：情報処理検定
- 12月10日：学校評議員授業参観
- 12月15日：40分授業
- 12月16日：ビブリオバトル
- 12月25日：2学期終業式
- 12月26日～：冬期休業
- 12月28日：仕事納め

日めくりカレンダーが随分と薄っぺらになり、新型コロナ対応に多くのエネルギーを費やした2020年もいよいよ残すところあとわずかとなりました。新年度に立てた今年の目標は達成されていますか？あと一月、時間はあるぞ！

伊良部高校を散策してみると！



本校にある石碑の紹介第2弾です。「校歌」「愛・信(開校記念)」そして「青春の森」。学校の敷地の中に公園かと思われる「青春の森」があるのも本校ならではの緑豊かな恵まれた環境といえますね。多様な野鳥も訪れています。

撮影日：令和2年5月～ 寄合先生撮影

発行日：令和二年十一月二十五日
 発行者：大宮 廣子
 発行所：本校校長室
 ①番号：九〇六一〇五〇一
 住所：宮古島市伊良部字前里添一〇七九一
 TEL番号：〇九八〇一七八一六一一八
 FAX：〇九八〇一七八一五六一九
 編集：テザイン・印刷担当：大宮廣子